

A10 Defend DDoS Detector ハードウェアアプライアンス

DDoS Detector	Thunder 3350-E
フロー検知パフォーマンス	
フロー数/秒 (fps)	100万
ネットワークインターフェイス	
1 GE銅ケーブル	6
1 GEファイバー (SFP)	2
1/10 GEファイバー (SFP+)	8 + 4 ^{*1}
1/10 GEファイバー (Fixed)	0
40 GEファイバー (QSFP+)	0
100 GEファイバー	0
管理ポート	イーサネット管理ポート x 1、RJ-45コンソールポート x 1
ハードウェア仕様	
プロセッサ	Intel Xeon 8-core
メモリー (ECC RAM)	16 GB
ストレージ	SSD
ハードウェアアクセラレーション	ソフトウェア
外形寸法	44.45 mm (高さ) x 444.5mm (幅) x 457.23mm (奥行)
ラックユニット (マウント可能)	1U
重量	8.16 kg
電源 (DCオプションあり)	デュアル 750W RPS AC100~240V、50~60Hz、80 PLUS「Platinum」認定の電力変換効率
消費電力 (通常/最大) ^{*2}	151W / 205W
発熱量 (BTU/h) (通常/最大) ^{*2}	516 / 700
冷却ファン (前面吸気、背面排気)	ホットスワップスマートファン
動作環境	動作時温度: 0°~40°C 動作時湿度: 5%~95% (結露無きこと)
規格準拠	FCC Class A, UL, CE, UKCA, CB, VCCI, BSMI, RCM RoHS

仕様およびパフォーマンスの数値は予告なしに変更されることがあり、構成および環境条件によって異なります。ネットワークインターフェイスに関しては、ネットワークの信頼性と安定性の確保のため、A10が認定した光トランシーバー以外の利用はサポートしていません。

*1 10Gのみサポート | *2 標準構成時。値はSSLやハードウェアバイパスオプションによって異なる場合があります | *3 FPS値、有効なCPUコア数とメモリサイズはモジュラーライセンスによって異なります

A10 Defend DDoS Detector 仮想アプライアンス

DDoS Detector 仮想アプライアンス

ハイパーバイザー	VMware ESXi 6.7 or higher (SR-IOV)
ハードウェア要件	インストールガイド参照

仮想アプライアンスのサイジングの推奨事項 *

ゾーンオブジェクトコンフィグレーション

フロー数/秒 (fps)	150 K	500 K	1,5 M
vCPU	2	3	5
vRAM	16 GB	32 GB	64 GB
vDisk	40 GB	40 GB	40 GB

ネットワークオブジェクトコンフィグレーション

フロー数/秒 (fps)	150 K	500 K	1,5 M
vCPU	6	8	24
vRAM	16 GB	32 GB	64 GB
vDisk	40 GB	40 GB	40 GB

* A10 Defend DDoS Detector (旧称Thunder TPS) スタンドアロンイメージを使用

機能一覧

機能はアプライアンスによって異なる場合があります。

検知 / 分析

- フローベースの DDoS 検知
- 25.6 万以上の検知ポリシー (サーバ / サービス)
- 継続的な振る舞い学習
- しきい値の自動設定
- カスタマイズ可能なしきい値
- トラフィックの振る舞い指標とランキング上位 (Top Talker)
- インバウンドとアウトバウンドの検出
- サービス検出
- 被害ネットワーク / ホストの識別

保護対象

- サービスレベル単位の監視のための保護ゾーン
- IP レベル単位の監視のための保護ゾーン
- サブネットおよび IP レベルでの監視のためのネットワークオブジェクト

アクション

- 異常通知シグナル (開始 / 停止)
- レポートと可視化
- A10 Defend Orchestrator と Mitigator を使用した完全自動化ミティゲーション
- A10 Defend Orchestrator と Mitigator を使用した手動ミティゲーション

管理機能

- オンボックス専用管理インターフェイス (GUI、CLI、SSH、Telnet)
- A10 Defend Orchestrator による管理
- SNMP、syslog、電子メールアラート
- REST API (aXAPI) / SDK
- LDAP、TACACS+、RADIUS
- コントロール CPU 設定機能

テレメトリ

- トラフィック / DDoS 統計値カウンタ
- sFlow
- NetFlow v5, v9, IPFIX
- フローベースエクスポート用カスタムカウンタブロック
- 高速ログ出力
- CEF ロギング
- REST API (aXAPI)

ハイパフォーマンス・スケーラブルプラットフォーム

- Advanced Core Operating System (ACOS)
- リニアアプリケーションスケーリング
- ACOS によるデータプレーン制御
- コントロールプレーンに Linux を実装
- IPv6 対応
- SPE (Security policy engine): ポリシー制御のハードウェアアクセラレーション*
- 高性能ハードウェア ブロッキング*

キャリアグレードのハードウェア*

- 先進のハードウェアアーキテクチャ
- ホットスワップ冗長電源 (AC および DC)
- スマートファン (ホットスワップ)
- ソリッドステートドライブ (SSD)
- 改ざん検出
- 40 GbE および 100 GbE ポート

セキュリティおよび機能保証認定*

- 先共通基準 EAL 2+
- FIPS 140-1 レベル 1 準拠 (全モデル)

* 機能はアプライアンスによって異なる場合があります。

A10 Networks / A10 ネットワークス株式会社について

A10 Networksは、オンプレミス、ハイブリッドクラウド、エッジクラウド環境における、セキュリティ、インフラストラクチャの課題を解決するソリューションを提供しています。大手グローバル企業や通信、クラウド、Web サービス事業者まで 7000 社以上のお客様に導入いただいております。ビジネスに不可欠なアプリケーションやネットワークの安全性、可用性、効率性を高めています。A10 ネットワークスは2004年に設立されました。米国カリフォルニア州サンノゼに本社を置き、世界中のお客様にサービスを提供しています。

A10 ネットワークス株式会社はA10 Networksの日本子会社であり、お客様の意見や要望を積極的に取り入れ、革新的なアプリケーションネットワークングソリューションをご提供することを使命としています。

詳しくはホームページをご覧ください。

- URL : <https://www.a10networks.co.jp/>
- X (旧 Twitter) : <https://twitter.com/a10networksjp>
- Facebook : <https://www.facebook.com/A10networksjapan>

Learn More

About A10 Networks

お問い合わせ

[A10networks.co.jp/contact](https://www.a10networks.co.jp/contact)

A10 ネットワークス株式会社

www.a10networks.co.jp

©2026 A10 Networks, Inc. All rights reserved. A10 ロゴ、A10 Networks は米国およびその他の各国におけるA10 Networks, Inc. の商標または登録商標です。その他上記の全ての商品およびサービスの名称はそれら各社の商標です。A10 Networks は本書の誤りに関して責任を負いません。A10 Networks は、予告なく本書を変更、修正、譲渡、および改訂する権利を留保します。製品の仕様や機能は、変更する場合がございますので、ご注意ください。商標について詳しくはホームページをご覧ください。 www.a10networks.com/a10-trademarks

Part Number: A10-DS-15138-JA-02 JUL 2026